

## 企業を伸ばす 地域を活かす 2

〈千葉県編〉

⑬

# 中小企業支援機関や地域金融機関とも 連携深め千葉の元気企業の成長を支援

千葉県は、法人事業数が全国で7番目に多く、製造品出荷額等が東日本で4位と産業が盛んなところだ。

千葉臨海地域では鉄鋼や石油精製、石油化学などの素材産業がコンビナートを形成し、北西部の東葛地域では東京大学柏キャンパス(柏市)などを中心として、高い技術を持つ中小企業が集積しています。また、全国有数の漁港を持つ銚子市を中心とする北東部は水産業や農業が発達しており、地域によってさまざまな特色があります。当社の投資先企業は、たとえば製造業では、プラント機器を製造する赤星工業(市原市)、コトブキテクレックス(袖ヶ浦市)など京浜工業地帯の重厚長大産業を支える企業や、鉄の集積地の商社として扶桑鋼管(浦安市)、藤田商事(浦安市)があります。また化

粧品原料で世界に進出している高級アルコール工業(成田市)、水晶発振器用ICなどを手がけるインターチップ(白井市)など独自技術を駆使してニッチ分野でシェアの高い企業もあります。

私は中小企業基盤整備機構(中小機構)に3年間出向し、海外ビジネス関連部署に所属していました。この経験を活かして、投資先企業の海外展開を支援しています。また、中小機構が実施している「専門家派遣(ハンズオン支援)」も含め、中小企業が活用できる制度を積極的に紹介しています。

その他、当社では、次世代を担う社員が10年後の会社のあり方を議論し、社長や役員に向けてプレゼンテーションする「未来会議」という場を提供。役員の方への思い、社員の会社への思いを交

錯させながら、会社の進むべき道筋の策定をお手伝いしています。

こうしたお客様の個別の課題解決に役立つ支援を行いながら、「中小企業の自己資本の充実を促進し、その健全な成長発展を図る」国の政策実施機関としての当社の取り組みとメリットを紹介し、投資育成のファン作りと投資先企業の新規開拓に日々取り組んでいます。

私が心がけているのは、地域金融機関等が資本政策などで対応に困ったときに、相談に乗らせていただいたり的確なアドバイスができる「駆け込み寺」的な存在になること。取引先企業に同行させてもらいながら、投資育成制度を利用した経営課題のソリューションを提案し、取引先企業の課題解決に繋げていただいています。



東京中小企業投資育成 業務第5部  
上席部長代理

## 石井 良さん(49歳)

1969年2月兵庫県生まれ  
1993年3月関西学院大学経済学部卒業  
2000年4月東京中小企業投資育成に入社  
業務第6部に配属  
2005年4月業務第1部に配属  
2010年4月独立行政法人中小企業基盤整備機構出向  
2013年4月業務第5部(千葉県担当)に配属、現在に至る